

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 木 2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	フランス語IV (French IV)			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2E7~10	科目分類 外国語科目(フランス語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員:橋本千鶴子 /Eメールアドレス: chizu_hashi@yahoo.co.jp /研究室: 非常勤講師室 /TEL: /オフィスパワー:木曜日 12:10-12:30 それ以外はメール連絡などで設定する。				
担当教員(オムニバス科目等)				
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい:フランス語Ⅰ・Ⅱで習得した基礎を発展させて、欧州言語共通参照枠の発見段階A1レベルに相当するフランス語運用能力を身に付けることを目標に、聞く・話す・読む・書くのグローバルな学習を進めていきます。教科書にとどまらず、音楽やテレビ録画、映画の一部、いろいろな資料などを取り入れてフランス社会や文化に対する理解を深めていきます。</p> <p>授業方法:教科書を中心に、単元ごとに明確な獲得目標に沿って、まずコミュニケーションに必要な語彙や表現を口頭・筆記で運用練習します。その後文法説明で言語の規則についての理解を深め、筆記中心の練習問題に取り組むことによって知識の定着を図ります。</p> <p>授業到達目標:時期、日付等の表現を覚える。一日の生活について、かなり詳しく語れる。公共の交通手段など、移動に関わる語彙や表現を覚える。天気や気候の表現を理解し、言える。近い未来の計画について語れる。予約のし方、道順の聞き方、レストランでの飲食等、観光に役立つ表現を覚える。過去時制の理解を深める。</p> <p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要) 教科書の単元に沿って以下の内容を学習する。</p> <p>第1回 毎日の習慣について話す(毎日の行為の語彙、代名動詞現在形と複合過去形、動詞 prendre、否定疑問文)1 第2回 毎日の習慣について話す(毎日の行為の語彙、代名動詞現在形と複合過去形、動詞 prendre、否定疑問文)2 第3回 毎日の習慣について話す(毎日の行為の語彙、代名動詞現在形と複合過去形、動詞 prendre、否定疑問文)3 第4回 交通手段についてたずねる(交通手段の語彙、60-2000までの数、所有形容詞、いろいろな前置詞)1 第5回 交通手段についてたずねる(交通手段の語彙、60-2000までの数、所有形容詞、いろいろな前置詞)2 第6回 交通手段についてたずねる(交通手段の語彙、60-2000までの数、所有形容詞、いろいろな前置詞)3 第7回 乗り換えや道順(il faut「…ねばならない」、丁寧の条件法、命令法)1 第8回 乗り換えや道順(il faut「…ねばならない」、丁寧の条件法、命令法)2 第9回 中間テスト 第10回 近い未来の計画を話す・天気の話をする・助言を求める(近接未来、天気表現、動詞 vouloir「…したい」、仮定)1 第11回 近い未来の計画を話す・天気の話をする・助言を求める(近接未来、天気表現、動詞 vouloir「…したい」、仮定)2 第12回 食生活について話す、注文する (manger「食べる」と boire「飲む」、部分冠詞、間接目的保護人称代名詞)1 第13回 食生活について話す、注文する (manger「食べる」と boire「飲む」、部分冠詞、間接目的保護人称代名詞)2 第14回 道順・遺失物(色の形容詞・半過去) 第15回 まとめと定期試験</p>				
キーワード				
教科書・教材・参考書	Spirale スピラル / 日本人初心者のためのフランス語教材 (ピアソン・エデュケーション) 辞書 (仏和辞典あるいは電子辞書)			
成績評価の方法・基準等	定期試験(中間・口答試験を含む期末)70% 小テストや課題20% 授業への積極的参加状況10%等を総合的に評価する。			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ/学習・教育目標				
備考(準備学習等)	連絡メールの件名には履修番号と氏名を明記してください。			